



新 小学1年生にえんぴつ贈呈 あけぼの苑えんぴつ贈呈

3月30日(水)、あけぼの苑が新小学1年生33人分のえんぴつを寄贈しました。田尻校長は「子どもの教育のためにうれしい寄付。大切にに使わせてもらいます」、施設長の上村道子さん(日添)は「子どもは地域の宝。夢と希望を持って、これからの未来を大きく羽ばたくことを願っています」と話していました。えんぴつは入学式で配布させていただきました。



↑田尻校長にえんぴつを手渡す上村施設長(左)

新 生活への期待を胸に 津奈木中学校入学式

4月11日(月)、中学校入学式が開かれ、真新しい制服に身を包んだ29人が入学式に出席しました。船場孝洋校長は「1日も早く学校に慣れて、楽しく充実した生活を送ってほしい」と激励。新入生を代表し、福田瑛太さん(染竹)が「困難から逃げず、勉強やスポーツに自ら取り組んでいきたい」と決意を述べ、これから始まる中学生活に期待をふくらませていました。



↑温かいお祝いの拍手の中、緊張気味に入場する新入生



↓3匹のこいのぼりが大空に泳ぎ出しました

高さ80cmから見守るこいのぼり 重盤岩こいのぼり設置

4月7日(木)、重盤岩に大中小の3匹のこいのぼりを飾り付けました。突端に国旗掲揚台があり、毎年この時期にこいのぼりを掲げています。町職員がごつごつした岩肌を歩き、飾り付けました。初めて頂へ行った長濱光宣さんは「大きな仕事を成し遂げられて良かったです。達成感があります」と話していました。5月上旬まで津奈木の空を泳ぐ予定です。



↓晴れやかな衣装に身を包み、元気よく返事する新入生

入学おめでとう!ピカピカの1年生 津奈木小学校入学式

4月8日(金)、小学校入学式が開かれ、新1年生33人の学校生活が始まりました。新1年生たちは緊張した様子でしたが、一人ひとり名前を呼ばれると、元気よく「はい」と返事。田尻則幸校長は「今日からたくさんの新しい友達と生活します。優しくしてくださいね」と式辞を述べました。式の後には親子で校門の前で記念撮影していました。

地域の交通安全に大きな貢献 交通安全功労者表彰

4月5日(火)、水俣警察署で交通安全功労者の表彰式が開かれ、町内から福崎靖夫さん(上下門)が表彰されました。この表彰は長年にわたり交通事故防止に尽力し、模範となる人に贈られるもの。福崎さんは平成10年から町交通指導員として、児童の登下校時の交通安全指導など、交通事故防止に関するさまざまな活動を行っています。



↑表彰を受けた福崎さん

交通事故ゼロを目指して 交通安全クリーン作戦

4月8日(金)、交通安全クリーン作戦として、町内業者がカーブミラーを清掃しました。参加したのは坂口建設、大富建設、鳥居自動車整備工場、JA、南興建設、豊崎建設、津南保育園、新立産業、あけぼの苑、諫山産業、ヤマショウ、野崎土木、むつみ交通、熊南運送の14業者。ことしも多くの方々の協力で安全なまちづくりに貢献していただきました。



↑町内各所のカーブミラーがきれいになりました



↓表彰状を手渡す菅原悟志理事長(左)

10年連続で「特A」評価 津奈木 B&G10年連続特A評価

3月29日(火)、津奈木町は(公財)B&G財団から10年連続で最高位の「特A」評価を受けました。評価は特A～Eの6段階あり、利用者数、事業・教室の実施回数、内容などで評価が決まります。今後も青少年の健全育成やスポーツ振興、地域住民の健康づくりの拠点として幅広く親しまれる施設を目指していきます。



↓のぼり旗を持ち、ながらスマホの危険を呼びかける南興建設社員

春の全国交通安全運動スタート 春の全国交通安全運動

4月6日(水)、春の全国交通安全運動が始まり、本町でも地元業者や各種団体などの協力のもと、さまざまな交通安全啓発の運動が行われました。15日(金)までの10日間、午前7時ごろから町内各地で通学路に立って、子どもたちが安全に道路を渡れるように補助するなど交通指導にあたりました。今一度安全意識を高め、思いやりの運転をお願いします。